

旧札幌控訴院庁舎
創建100周年記念

Special Concert

2026 9.16 WED

札幌市資料館（旧札幌控訴院庁舎）

060-0042 札幌市中央区大通西13丁目
地下鉄東西線「西11丁目」出口1より 徒歩5分

入場無料

各部 定員 **60** 名
(第1部のみ立ち見可)

創建100年を祝う豪華3本立てのスペシャルコンサート！
皆さまのご来館をお待ちしております

第1部

12:00-12:45 北海道警察音楽隊／前庭 【申込み不要・直接会場へ】

音楽隊の演奏のほか、カラーガード隊を加えた演技やダンスなど、様々なパフォーマンスを繰り広げます

第2部

13:30-14:15 札幌大谷大学／1F刑事法廷展示室 【要申込み】 ※13:10ごろ開場

声楽科の学生によるミュージカルソング等を披露します

第3部

15:00-15:45 PMF／1F刑事法廷展示室 【要申込み】 ※14:40ごろ開場

バッハ：アリア、モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジークから第1楽章 ほか

受付終了

お申込みは札幌市資料館まで

●TEL 011-251-0731

●FAX 011-271-5921

●HP応募ボタン www.s-shiryokan.jp

2026/8/12(水)受付開始・定員になり次第締め切り

受付時間9:00～17:00 ※HPは初日のみ10:00～



資料館HP



公式Instagram



主催：札幌市 協力：札幌市資料館（旧札幌控訴院庁舎）

出演者プロフィール

北海道警察音楽隊



北海道警察音楽隊は、警察活動に対する道民の皆様のご理解とご協力をいただくため、昭和31年に発足し、今年、70周年という節目を迎えました。

「犯罪や事故の無い安心して暮らせる北海道の実現」のため、「道民と警察を結ぶ音の架け橋」として、道内各地で演奏活動を行っております。

当日も、皆様にお馴染みの曲をご用意しておりますので、お楽しみに！

札幌大谷大学

札幌大谷大学は、2027年4月に「札幌芸術大学」へ名称を変更します。北海道で唯一、芸術学部を有する大学として、音楽・美術・デザインの学びを通じて学生の表現力と創造力を育みます。

本日は、音楽学科声楽コースの学生によるアンサンブルをお届けします。旧札幌控訴院が完成した大正末期に思いを馳せながら、平和と未来への願いを込めて親しみやすい楽曲を披露いたします。



PMF



1stヴァイオリン

能登谷 安紀子 Akiko Notoya

PMF1998修了生。東京藝術大学音楽学部器楽科ヴァイオリン専攻卒業、同大学大学院修了。北海道文化財団HAFアーティスト。ソロ、室内楽、オーケストラ演奏の他、作曲・編曲、合奏・合唱指導など幅広く活動。



2ndヴァイオリン

小林 佳奈 Kana Kobayashi

PMF2006・2010修了生。北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業。北海道文化財団HAFアーティスト。ソロや室内楽、オーケストラなどで活動する一方、後進の指導も行っている。



ヴィオラ

立木 一真 Kazuma Tachiki

3歳からスズキ・メソードにてヴァイオリンを始める。ヴァイオリンを富岡雅美氏に、ヴィオラを廣狩亮氏に師事。2013年、情熱の日・芸術祭とドイツのリーダーハレで協奏交響曲のソリストを務めた。フリーランス奏者。



チェロ

藤田 淳子 Atsuko Fujita

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て同大学音楽学部器楽科卒業、同大学大学院音楽研究科修了。在学中、日本シベリウス協会設立15周年記念コンサートにて弦楽四重奏「ヴェゲリウスのためのフーガ」日本初演。